

## 2019年3月期決算説明会

### 主なQ&A

(主な質問を抜粋し、理解促進のために、一部内容の加筆修正をおこなっています)

Q1. 競争事業では、今期は大型受注案件が受注できたとのことですが、2018年並みに戻ることを想定すると10億円の増加になるように思います。5億円の増加となっている理由を教えてください。

A1. 競争事業における大型受注案件は、開催地の状況により、受注規模が異なります。仮設が必要な場合、受注規模は大きくなりますが、既存施設で開催が可能な場合は、受注規模は小さくなります。そのような事情が考慮されております。

Q2. 2020年3月の予想は、売上高132億円、営業利益6億円とのことですが、2018年3月期は、売上高126億円、営業利益5.9億円の実績でした。売上高は増加しているが、営業利益がそれほど変わらない理由を教えてください。

A2. 人件費・物流費の上昇などを考慮した結果であります。大型案件など収益性の高い案件を選別して受注し、コストアップを押さえるよう努力をしております。

Q3. 配当について、少しずつ増配していくという解釈で宜しいでしょうか。

A3. 一定の金額基準をもって増配したわけではありませんが、結果として、ご指摘のかたちに近くなると思います。

Q4. 2018年11月の開示の予想売上140億円が132億円に減少したが、計上が2021年3月期となるのであれば、2021年3月期予想がその分増加しないのはなぜですか。理由を教えてください。

A4. 2021年3月の予想について慎重に検討したが、単純に今期見込みが来期に回るということではありません。不確定な要素も多いため、修正は行いませんでした。修正が必要な際には、開示してまいります。

Q5. 今期、改元関連のイベントは受注したのか教えてください。

A5. 改元関連のイベントの受注はございません。

以上